

■目 次■

3 財務の概要

1. 平成 23 年度決算概要	30
2. 資金収支計算書概要.....	31
3. 消費収支計算書概要.....	32
4. 貸借対照表概要.....	32
5. 平成 23 年度帰属収入及び消費支出構成比	33
6. 年度別財務比率表.....	34
7. 最近 5 ヶ年度の資金収支計算書.....	35
8. 最近 5 ヶ年度の消費収支計算書.....	36
9. 最近 5 ヶ年度の貸借対照表.....	37

3 財務の概要

1. 平成 23 年度決算概要

創立 100 周年を迎えた平成 23 年度は本学にとって節目の年度でありました。まず、薬学科 6 年制の完成によって初めての卒業生が誕生し、就職試験や新制度における薬剤師国家試験の成果が問われる年度でもありました。幸いにも、本学は双方とも顕著な成果を得ることが出来ました。これらを背景として平成 23 年度の事業計画は教学面・研究面の充実のため、進学希望者に向け薬学科及び創薬科学科を基礎とした博士課程の設置認可、5 ヶ年計画で実施しているオープンリサーチセンター整備事業、戦略的研究基盤形成支援事業等補助事業の推進を掲げて計画通り遂行致しました。また、創立 100 周年事業とした歴史資料館を始め施設の整備、設備の更新等を計画し一部の継続分を含めて当面の課題は達成致しております。

薬学科 6 年制完成による学生数増は財政面に変化を与えました。消費収支計算書において基幹収入となる学生生徒等納付金は、前年度と比べ 462 百万円増え帰属収入増額に結びつきました。一方、消費支出は前年度と横ばい状況であり、その結果学生生徒等納付金増がそのまま消費収入超過額となりました。これは累積している繰越消費支出超過額が徐々に解消されるという面と、今後は中長期計画に基づいて、学生に向けてより良い教育・研究環境整備やサービスの提供が要請されるという課題が生まれたと言えます。消費収入面においては学生生徒等納付金の他、学部志願者増により入学検定料を主とした手数料が前年度と比べて 14 百万円増額しております。反面、受託事業収入を主とする事業収入は 53 百万円減額し、予算を 30 百万円下回りましたがこれは大型の受託事業が減少したことによります。消費支出は人件費が定年退職者の続くことから、逡減傾向となり前年度に比べ 39 百万円減額し予算を 56 百万円下回りました。教育研究経費は同様に前年度比 74 百万円減額し、予算を 218 百万円下回っております。管理経費は記念事業関連支出が生じたことにより、52 百万円増額しましたが予算比では 8 百万円下回っております。収入増加となった資金は、資金収支計算書及び貸借対照表に反映されております。学生生徒等納付金収入の増加は減価償却引当特定預金に繰入れし、今後の設備や機器備品等の更新と修繕の財源となる減価償却引当特定預金に積み立て致しました。今後、老朽化した動物センターの建替や医薬品化学研究所等の強化補修等の予定があり、資金需要が生じております。この他、経常的な支払いに充当する繰越支払資金を 136 百万円増額致しました。なお平成 24 年度以降、本館及び講堂建替資金の 2 号基本金の組入れと資金の積立てが開始され、本学が新たな 100 年に向けてさらに発展するためには事業計画、資金計画の重要性が増すことが考えられます。今後とも関係者の皆様のご指導を頂き、引き続き努力する所存でございます。

2. 資金収支計算書概要

(単位：百万円)

支出\年度	22年度	23年度	差異	収入\年度	22年度	23年度	差異
人件費支出	1,723	1,702	21	学生生徒納付金収入	2,978	3,440	△ 462
教育研究経費支出	1,278	1,222	56	手数料収入	124	138	△ 14
管理経費支出	153	204	△ 51	寄付金収入	56	58	△ 2
借入金等利息支出	9	8	1	補助金収入	496	503	△ 7
借入金等返済支出	44	44	0	資産運用収入	21	19	2
施設関係支出	97	73	24	資産売却収入	80	0	80
設備関係支出	118	161	△ 43	事業収入	97	44	53
資産運用支出	508	1,606	△ 1,098	雑収入	135	141	△ 6
その他支出	339	332	7	前受金収入	536	558	△ 22
資金支出調整勘定	△ 210	△ 264	54	その他収入	473	947	△ 474
次年度繰越支払資金	775	879	△ 104	資金収入調整勘定	△ 618	△ 656	38
				前年度繰越支払資金	456	775	△ 319
計	4,834	5,967	△ 1,133	計	4,834	5,967	△ 1,133

3. 消費収支計算書概要

(単位：百万円)

支出\年度	22年度	23年度	差異	収入\年度	22年度	23年度	差異
人件費	1,684	1,645	39	学生生徒納付金	2,978	3,440	△ 462
教育研究経費	1,750	1,676	74	手数料	124	138	△ 14
管理経費	192	244	△ 52	寄付金	61	62	△ 1
借入金等利息	9	8	1	補助金	496	503	△ 7
資産処分差額	22	52	△ 30	資産運用	21	19	2
				事業収入	97	44	53
				雑収入	135	141	△ 6
				(帰属収入計)	3,912	4,347	△ 435
				(帰属収支差額)	255	722	△ 467
				基本金組入額	△ 150	△ 140	△ 10
(消費支出計)	3,657	3,625	32	(消費収入計)	3,762	4,207	△ 445
当年度消費収入超過額	105	582	△ 477				
前年度繰越消費支出超過額	5,550	5,445	105				
翌年度繰越消費支出超過額	5,445	4,863	582				

4. 貸借対照表概要

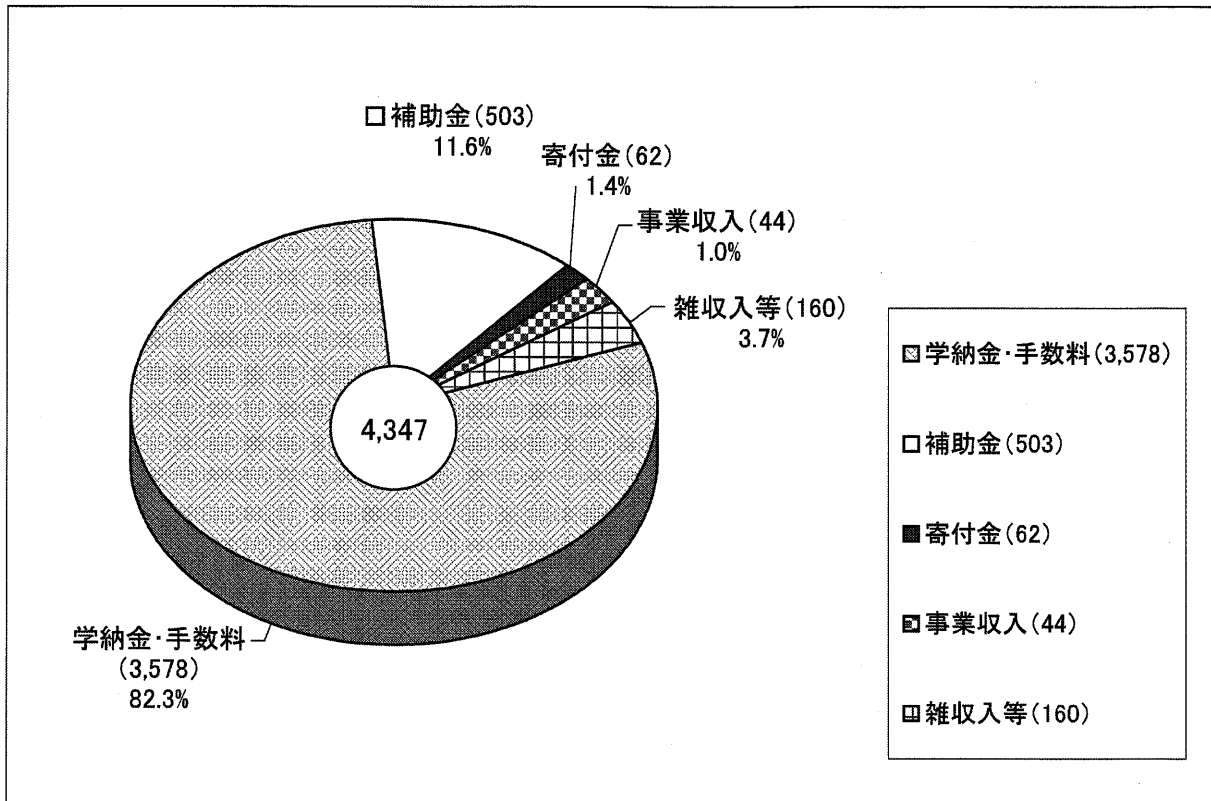
(単位：百万円)

資産\年度	22年度	23年度	差異	負債・基本金等\年度	22年度	23年度	差異
有形固定資産	13,145	12,837	308	長期借入金	444	400	44
特定預金・特定資産	3,583	4,483	△ 900	退職給与引当金	822	764	58
有価証券	80	0	80	前受金	536	558	△ 22
その他の固定資産	310	302	8	その他の負債	226	259	△ 33
現金預金	775	879	△ 104	基本金	21,577	21,718	△ 141
その他の流動資産	267	335	△ 68	翌年度繰越消費収支超過額	△ 5,445	△ 4,863	△ 582
計	18,160	18,836	△ 676	計	18,160	18,836	△ 676

5. 平成 23 年度 帰属収入及び消費支出構成比

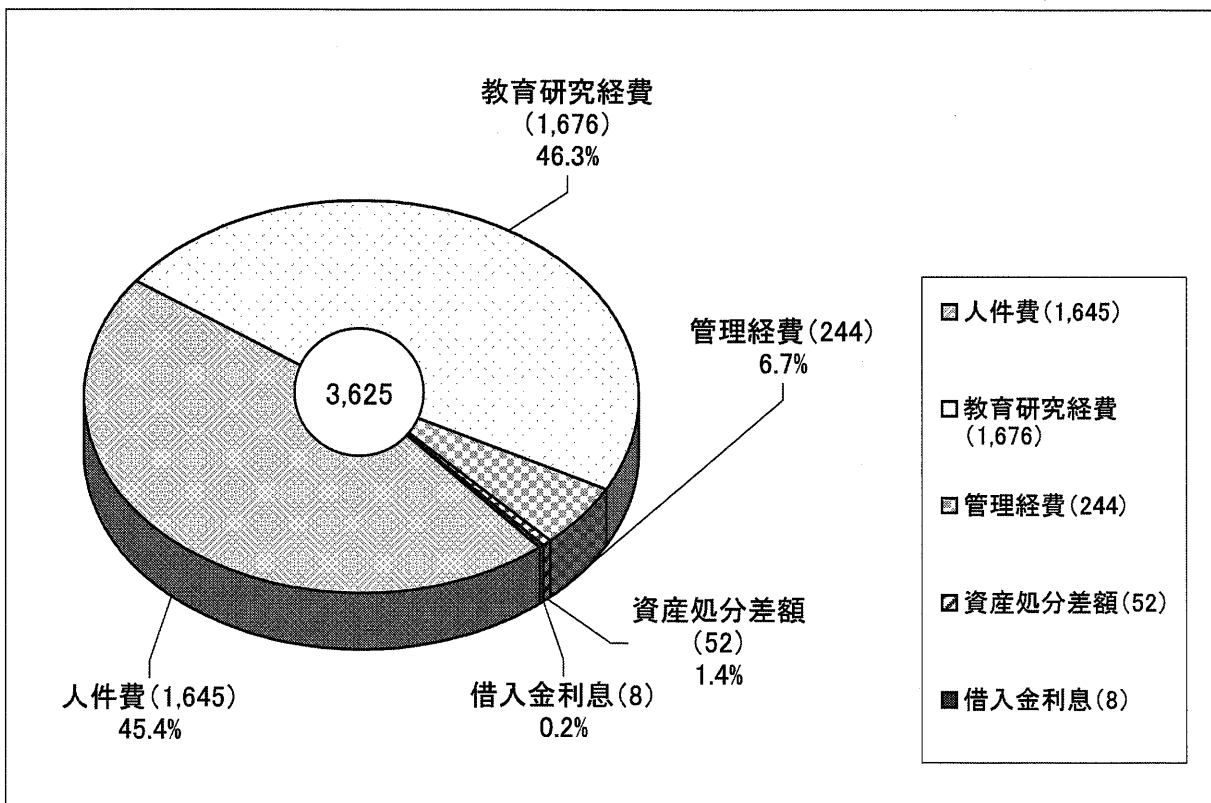
(収入)

(単位：百万円)



(支出)

(単位：百万円)



6. 年度別財務比率表

(単位：%)

分類	区分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
	比率	算式(×100)					
貸借対照表	総負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	12.1	11.9	11.5	11.2	10.5
	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	125.1	92.8	117.5	137.0	152.1
	基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	98.0	98.2	97.3	97.6	97.6
	基本金実質組入率	$\frac{\text{自己資金}}{\text{基本金要組入額}}$	80.2	79.8	77.7	78.6	81.6
	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金+固定負債}}$	99.0	100.3	99.3	98.4	104.6
消費収支計算書	人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}}$	48.8	47.3	47.2	43.0	37.8
	人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	66.5	64.8	65.0	56.5	47.8
	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{帰属収入}}$	73.4	72.9	72.6	76.1	79.1
	教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰属収入}}$	43.3	43.3	42.6	44.7	38.6
	管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{帰属収入}}$	6.2	4.9	5.0	4.9	5.6
	消費支出比率	$\frac{\text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	99.0	96.7	96.3	93.5	83.4
	基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{帰属収入}}$	8.2	8.3	13.7	3.8	3.2

7. 最近 5 ケ年度の資金収支計算書

(単位：百万円)

科目\年度	H19	H20	H21	H22	H23
(資金収入の部)					
学生生徒納付金収入	2,547	2,599	2,633	2,978	3,440
手数料収入	130	126	125	124	138
寄付金収入	47	53	65	56	58
補助金収入	451	547	540	496	503
資産運用収入	10	12	18	21	19
資産売却収入	0	80	0	80	0
事業収入	129	136	111	97	44
雑収入	84	72	122	135	141
前受金収入	525	560	485	536	558
その他の収入	682	926	1,196	473	947
資金収入調整勘定	△ 619	△ 623	△ 732	△ 618	△ 656
前年度繰越支払資金	459	541	453	456	775
収入の部合計	4,445	5,029	5,016	4,834	5,967
(資金支出の部)					
人件費支出	1,713	1,711	1,720	1,723	1,702
教育研究費支出	1,030	1,097	1,099	1,278	1,222
管理経費支出	175	137	145	153	204
借入金等利息支出	11	10	9	9	8
借入金等返済支出	44	44	44	44	44
施設関係支出	69	332	696	97	73
設備関係支出	205	154	160	118	161
資産運用支出	533	983	614	508	1,606
その他の支出	265	257	263	339	332
資金支出調整勘定	△ 141	△ 149	△ 190	△ 210	△ 264
次年度繰越支払資金	541	453	456	775	879
支出の部合計	4,445	5,029	5,016	4,834	5,967

8. 最近5ヶ年度の消費収支計算書

(単位：百万円)

科目\年度	H 19	H20	H21	H22	H23
(消費収入の部)					
学生生徒納付金	2,547	2,599	2,633	2,978	3,440
手数料	130	126	125	124	138
寄付金	63	71	75	61	62
補助金	451	547	540	496	503
資産運用収入	10	12	18	21	19
事業収入	129	136	111	97	44
雑収入	138	72	122	135	141
帰属収入合計	3,468	3,563	3,624	3,912	4,347
基本金組入額合計	△ 283	△ 297	△ 498	△ 150	△ 140
消費収入の部合計	3,185	3,266	3,126	3,762	4,207
(消費支出の部)					
人件費	1,694	1,684	1,710	1,684	1,645
教育研究費	1,503	1,543	1,544	1,750	1,676
管理経費	214	175	182	192	244
借入金等利息	11	10	9	9	8
資産処分差額	12	34	48	22	52
消費支出の部合計	3,434	3,446	3,493	3,657	3,625
(帰属収支差額)	34	117	131	255	722
当年度消費収入超過額				105	582
当年度消費支出超過額	249	180	367		
前年度繰越消費支出超過額	4,754	5,003	5,183	5,550	5,445
翌年度繰越消費支出超過額	5,003	5,183	5,550	5,445	4,863

9. 最近 5 ケ年度の貸借対照表

(単位：百万円)

科目\年度	H19	H20	H21	H22	H23
(資産の部)					
固定資産	16,933	17,204	17,107	17,118	17,622
有形固定資産	13,135	13,122	13,458	13,145	12,837
その他の固定資産	3,798	4,082	3,649	3,973	4,785
流動資産	853	677	832	1,042	1,214
資産の部合計	17,786	17,881	17,939	18,160	18,836
(負債の部)					
固定負債	1,476	1,404	1,354	1,266	1,184
流動負債	681	731	708	762	798
負債の部合計	2,157	2,135	2,062	2,028	1,982
(基本金の部)					
第 1 号基本金	19,090	19,387	19,885	20,035	20,175
第 2 号基本金	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300
第 4 号基本金	242	242	242	242	242
基本金の部合計	20,632	20,929	21,427	21,577	21,717
(消費収支差額の部)					
翌年度繰越消費支出超過額	5,003	5,183	5,550	5,445	4,863
消費収支差額の合計	△ 5,003	△ 5,183	△ 5,550	△ 5,445	△ 4,863
負債の部・基本金の部及び 消費収支差額の部合計	17,786	17,881	17,939	18,160	18,836